

令和7年度 自殺対策研修(J-5)

大阪府こころの健康総合センター・大阪市こころの健康センター 共催

自死遺児相談従事者養成研修

大阪府では、1日に約4人の方が自殺により亡くなっています。
自死遺族、特に遺された子どものこころのケアと、相談支援体制の充実が課題となっています。
この研修は、自死遺児の置かれている状況や子ども特有の悲嘆反応、必要な支援等について理解を深め、より適切な相談支援を行うことができるようになることを目的に実施します。

日時

令和7年11月28日(金)
14時～17時

場所

マイドームおおさか 第1・第2会議室
(大阪府中央区本町橋2番5号)

内容

- 講義: テーマ「大切な家族を自死で失った子どもの理解と支援」
龍谷大学短期大学部 教授 黒川 雅代子 氏
- グループワーク 架空事例を用いた遺児支援についての意見交換
- 報告: テーマ「自死遺族相談の実際」
NPO法人グリーフサポート・リヴ 代表理事 佐藤 まどか 氏

対象

- ①大阪府内(堺市を除く)の保健所・保健福祉センター、市町村の保健・福祉関係部署等で精神保健福祉業務を含む相談支援業務に従事する職員
- ②大阪府内(堺市を除く)の小学校・中学校、高等学校、支援学校、大学、専修・各種学校等教育機関の職員
- ③大阪府内の精神科医療機関(病院、診療所)の職員
- ④大阪府子ども家庭センターの職員

定員:100名

申込み

下記ページ内の[申込みフォーム](https://kokoro-osaka.jp/)または二次元コードから申込みください
こころのオアシス <https://kokoro-osaka.jp/>→研修→自殺対策研修→J-5



申込みはこちら

申込み締切:令和7年11月7日(金)17時まで

※定員に達すると申込みを締め切ります。

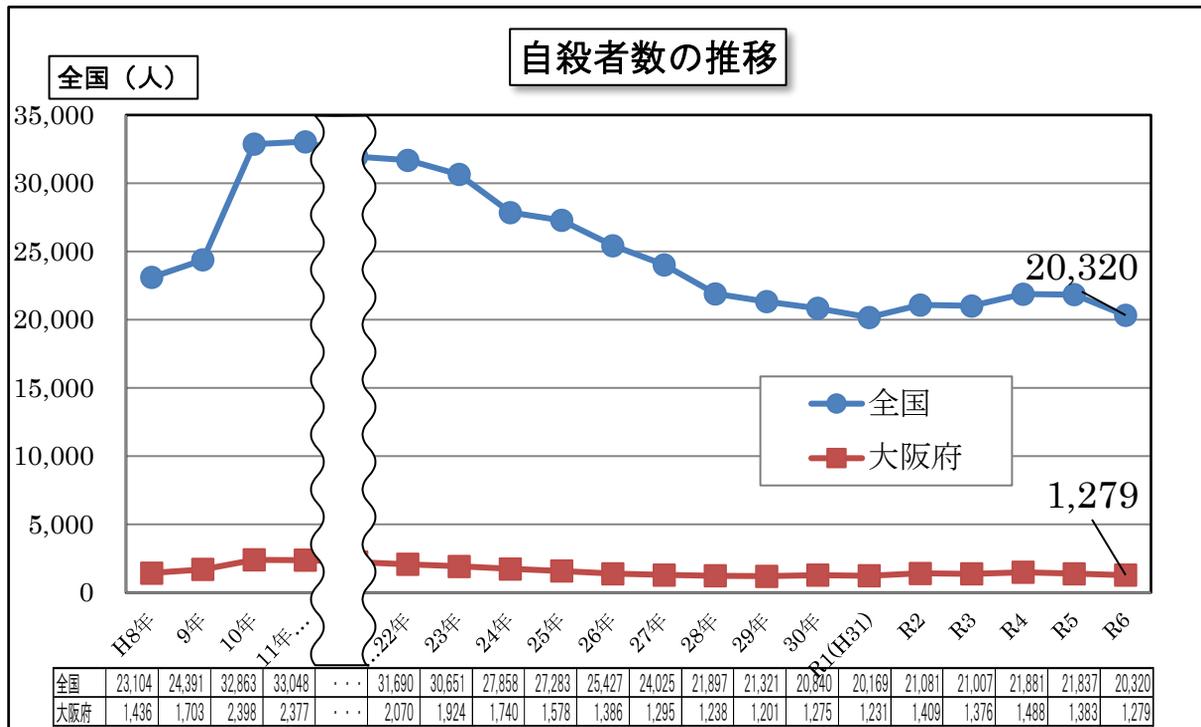
※受講いただけない場合は、開催日までに連絡します。

※申込み締切後、当センターよりメールで「受講決定通知書」を送付します。

問合せ先

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当:南・入谷
電話 06-6691-2810(課直通) FAX 06-6691-2814

大阪府の自殺の現状



全国の自殺者数は令和2年に11年ぶりに増加し、令和6年は前年より1,517人減少して20,320人でしたが、令和2年以前の状況には戻っていません。

大阪府の自殺者は令和2年に増加し、令和6年は前年より104人減少して1,279人となりましたが、1日に約4人の方が亡くなられている状況です。

会場へのアクセス

ご来場は、公共交通機関をご利用ください。



Osaka Metro
中央線「堺筋本町」駅
12番出口から徒歩7分

谷町線「谷町四丁目」駅
4番出口から徒歩7分